

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座教授
氏名 Name	大澤 孝
専門分野 Academic Field	古代テュルク語碑文の調査研究と古代テュルク系遊牧民の歴史と文化

平成 28 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	古代テュルク語碑文・遺跡の現地調査を通して見た古代テュルク系遊牧民の歴史と文化				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan （Approximately 100 Words） 本年度では 9 月 2～9 月 21 日に、モンゴル科学アカデミー歴史学研究所考古学研究センターとの学術協定に基づき、モンゴル東部のスフバートル県テブシンシレーのドンゴインシレー遺跡・碑文について、遺跡を発掘調査し、そこから出土した突厥文字碑文の解読や、埋葬当時に、そのお供えとして埋葬された動物骨や炭などの出土遺物について、放射線年代測定により年代を割り出すと共に、碑文内容についても同時代の碑文や漢文文献との比較を通して分析を進める。また当地に遺跡が建造された立地条件や当時の気候などについても、現地の専門家研究者と協力して、解明にむけてのデータを収集しようと考えている。 また、古代クルグズ可汗国の定住要素に関する調査研究として、夏から秋までの間に、ロシア連邦ハカス共和国を訪れ、アバカン市にあるハカス言語文学歴史研究所の考古学者と共同して、ハカス国のアスキス地方にある紀元後 8～11 世紀頃の古代クルグズ遊牧民に関する墓碑銘、岩壁画やタムガなどについて、共同調査を実施する予定である。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	考古学	地理学			
キーワード Keywords*2	モンゴル	突厥碑文・遺跡	ハカス	古代クルグズ族	歴史学的研究